



平成23年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年6月27日

上場取引所 東

上場会社名 ナガイレーベン株式会社

コード番号 7447 URL <http://www.nagaileben.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大野 和城

TEL 03-3863-0371

四半期報告書提出予定日 平成23年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年8月期第3四半期の連結業績(平成22年9月1日～平成23年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年8月期第3四半期	11,422	3.9	3,494	9.2	3,487	6.3	2,029	5.1
22年8月期第3四半期	10,989	4.9	3,200	13.6	3,281	13.3	1,930	13.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年8月期第3四半期	117.60	—
22年8月期第3四半期	111.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年8月期第3四半期	32,846	29,400	89.5	1,707.03
22年8月期	32,089	28,682	89.4	1,653.94

(参考) 自己資本 23年8月期第3四半期 29,400百万円 22年8月期 28,682百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年8月期	—	0.00	—	65.00	65.00
23年8月期	—	0.00	—	—	—
23年8月期 (予想)	—	—	—	65.00	65.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

22年8月期期末配当金の内訳 普通配当60円00銭 記念配当5円00銭

3. 平成23年8月期の連結業績予想(平成22年9月1日～平成23年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,350	1.9	4,105	2.5	4,133	3.8	2,434	3.8	141.06

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 _____）、除外 一社（社名 _____）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年8月期3Q 19,118,000株 22年8月期 19,118,000株

② 期末自己株式数 23年8月期3Q 1,894,635株 22年8月期 1,775,913株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年8月期3Q 17,256,237株 22年8月期3Q 17,342,181株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する情報は、添付資料3ページの「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、新興国の経済成長に伴う需要や政府の政策支援により、企業の収益に改善の動きが見られたものの、長期にわたる円高、原油価格や原材料価格の高騰により、雇用・所得環境は依然として厳しい状況にあります。さらに、平成23年3月11日に発生した東日本大震災より、企業の生産活動の低下や電力供給不足の懸念等により、景気回復の見通しは、ますます不透明さを増す状況となっております。

医療・介護業界におきましては、東日本大震災被災地の医療・介護施設は壊滅的な打撃を受け、サービスを継続することが困難な状況となりました。その対策として、被災地に向けた全国的な緊急医療支援体制が取られ、患者・高齢者ケアのための派遣、受け入れなど業界は混乱した状態が発生、漸く落ち着き感を取り戻しつつも未だその混乱は継続しております。

メディカルウェア業界におきましては、3月が年間を通しての最需要月であるため、東北地方を中心とした物流機能の麻痺などによる震災の影響を強く受け、業界は大きく混乱いたしました。しかしながら、インフラの復興とともに生産、物流機能も正常化し、現在は被災地を除きほぼ震災前の状態に戻ってきております。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、東北地方においては厳しい状況となったものの、特に西日本を中心として主力のヘルスケアウェアが更新需要の順調な受注と新規物件の獲得により前年同期比5.2%の増収となったのに加え、手術ウェア、患者ウェアの周辺商品群も堅調な売上であったことから前年同期比3.9%の増収となり、第3四半期連結累計期間としては過去最高の売上を達成いたしました。

生産に関する市況環境といたしましては、昨年春以降の綿花の高騰など各種原材料価格の上昇や中国をはじめ東南アジア諸国の諸物価高騰を受けた縫製加工賃の上昇の影響が懸念されます。しかしながら、当社グループにおきましては、海外生産シフト率の向上及び円高要因により、売上原価率の低減を図ることができました。

株主に対する利益還元といたしましては、平成22年10月29日開催の取締役会において、取得する株式の総数の上限を215,000株、株式の取得価額の総額の上限を5億円とする自己株式の取得を決議し、取得株式数118,700株、取得総額2億26百万円を実施し、1月31日をもって終了いたしました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては114億22百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益は34億94百万円（同9.2%増）、経常利益は34億87百万円（同6.3%増）、四半期純利益は20億29百万円（同5.1%増）を計上いたしました。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は328億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億56百万円増加いたしました。流動資産合計は226億円となり、18億97百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の減少34億10百万円、受取手形及び売掛金の増加19億1百万円、有価証券の減少2億99百万円等であります。固定資産合計は102億45百万円となり、26億54百万円増加いたしました。有形固定資産は79億33百万円となり、26億89百万円増加いたしました。その主な要因は、本社新社屋用土地の取得額28億円であります。無形固定資産は67百万円となり8百万円増加し、投資その他の資産は22億43百万円となり43百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は34億45百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円増加いたしました。流動負債合計は29億48百万円となり、1億6百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加2億66百万円、未払法人税等の減少2億47百万円、賞与引当金の増加66百万円等であります。固定負債合計は4億96百万円となり、67百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は294億円となり、前連結会計年度末に比べ7億18百万円増加いたしました。主な要因は、当四半期純利益20億29百万円の計上等による増加、配当金の実施11億27百万円、自己株式の取得2億26百万円による減少であります。

以上により、自己資本比率は、前連結会計年度末の89.4%から89.5%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は50億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億9百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は5億97百万円（前年同期は3億89百万円）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益34億27百万円（同32億70百万円）、減価償却費2億10百万円（同2億10百万円）、仕入債務の増加額2億66百万円（同3億5百万円）等による増加と、売上債権の増加額18億96百万円（同16億27百万円）、法人税等の支払額15億71百万円（同13億28百万円）等による減少であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は7億20百万円（同14億65百万円）となりました。

主な要因は、本社新社屋用土地を含む有形固定資産の取得による支出28億95百万円（同1億64百万円）等による減少であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は13億52百万円（同10億39百万円）となりました。

これは、配当金の支払額11億25百万円（同10億39百万円）等による減少であります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成22年8月期決算発表時（平成22年9月30日）の予想を変更しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災の業績への影響は軽微であり、当期の業績に重大な影響はございません。

2. その他の情報

（1）重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

（2）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

（簡便な会計処理）

固定資産の減価償却方法

減価償却の方法として定率法を採用している資産の減価償却費につきましては、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

（3）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

（会計処理基準に関する事項の変更）

資産除去債務に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。これによる影響はありません。

（表示方法の変更）

四半期連結損益計算書関係

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

- (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,224,407	16,634,455
受取手形及び売掛金	6,142,094	4,240,190
有価証券	216,364	516,122
たな卸資産	2,767,719	2,778,105
その他	260,261	335,384
貸倒引当金	△9,862	△5,951
流動資産合計	22,600,984	24,498,307
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,053,665	2,147,541
機械装置及び運搬具(純額)	499,360	523,243
土地	5,325,746	2,524,859
建設仮勘定	5,800	7,500
その他(純額)	49,132	41,381
有形固定資産合計	7,933,706	5,244,526
無形固定資産	67,651	58,937
投資その他の資産		
投資有価証券	1,641,043	1,669,387
その他	603,068	618,296
貸倒引当金	△228	△45
投資その他の資産合計	2,243,883	2,287,638
固定資産合計	10,245,240	7,591,101
資産合計	32,846,225	32,089,408
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,520,209	1,253,657
未払法人税等	845,778	1,093,457
賞与引当金	147,471	80,607
その他	435,096	414,226
流動負債合計	2,948,555	2,841,948
固定負債		
退職給付引当金	277,946	266,126
役員退職慰労引当金	137,263	158,040
その他	81,623	140,578
固定負債合計	496,833	564,744
負債合計	3,445,389	3,406,692

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	28,342,045	27,439,965
自己株式	△3,172,182	△2,945,423
株主資本合計	29,453,327	28,778,006
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△23,586	△41,134
繰延ヘッジ損益	△28,904	△54,155
評価・換算差額等合計	△52,491	△95,290
純資産合計	29,400,836	28,682,716
負債純資産合計	32,846,225	32,089,408

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年5月31日)
売上高	10,989,289	11,422,646
売上原価	5,999,514	6,091,402
売上総利益	4,989,775	5,331,243
販売費及び一般管理費	1,789,308	1,836,329
営業利益	3,200,467	3,494,913
営業外収益		
受取利息	41,409	22,424
受取配当金	1,780	3,496
受取賃貸料	50,324	40,330
助成金収入	25,409	—
雑収入	5,891	7,410
営業外収益合計	124,816	73,661
営業外費用		
固定資産賃貸費用	44,095	43,674
為替差損	—	34,017
雑損失	7	3,059
営業外費用合計	44,102	80,752
経常利益	3,281,180	3,487,822
特別損失		
固定資産除売却損	11,027	1,906
投資有価証券評価損	—	58,412
特別損失合計	11,027	60,319
税金等調整前四半期純利益	3,270,153	3,427,503
法人税、住民税及び事業税	1,095,773	1,330,007
法人税等調整額	244,136	68,180
法人税等合計	1,339,909	1,398,187
少数株主損益調整前四半期純利益	—	2,029,315
四半期純利益	1,930,243	2,029,315

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,270,153	3,427,503
減価償却費	210,833	210,406
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,521	4,094
賞与引当金の増減額 (△は減少)	69,968	66,864
厚生年金基金脱退損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,044,993	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△10,958	11,820
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,235	△20,776
受取利息及び受取配当金	△43,190	△25,920
有形固定資産売却損益 (△は益)	270	876
有形固定資産除却損	10,756	1,029
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	58,412
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,627,276	△1,896,212
たな卸資産の増減額 (△は増加)	508,962	10,386
仕入債務の増減額 (△は減少)	305,163	266,560
未払消費税等の増減額 (△は減少)	10,413	△4,163
その他	△2,486	25,241
小計	1,667,373	2,136,124
利息及び配当金の受取額	51,071	33,292
法人税等の支払額	△1,328,650	△1,571,969
営業活動によるキャッシュ・フロー	389,795	597,447
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,500,000	△6,600,000
定期預金の払戻による収入	8,400,000	8,800,000
有形固定資産の取得による支出	△164,252	△2,895,129
有形固定資産の売却による収入	270	371
無形固定資産の取得による支出	△9,528	△24,978
投資有価証券の取得による支出	△189,994	△557
その他	△1,973	△49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,465,479	△720,343
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△126	△226,759
配当金の支払額	△1,039,819	△1,125,646
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,039,945	△1,352,405
現金及び現金同等物に係る換算差額	759	△34,504
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,114,870	△1,509,806
現金及び現金同等物の期首残高	6,250,309	6,550,577
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,135,439	5,040,771

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)

当社グループは、各種メディカルウェアの製造販売を行っており、異なる事業区分はありません。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)

当社グループは、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年5月31日)

当社グループは、海外売上高が連結売上高の10%未満で重要性がないため、記載を省略しております。

[セグメント情報]

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、品目別情報を記載しております。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	4,760,416	110.0
シューズ (千円)	—	—
合計 (千円)	4,760,416	110.0

(注) 1. 生産金額は、製品製造原価によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. メディカルウェアの生産実績には、ナースキャップ等の生産実績を含めて記載しておりますが、その製造原価は少額であります。

② 商品仕入実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、品目別情報を記載しております。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	1,073,233	114.7
シューズ (千円)	135,143	94.2
合計 (千円)	1,208,376	112.0

(注) 1. 商品仕入金額は、実際仕入価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 受注状況

当社グループは、見込み生産を行っておりますので、該当事項はありません。

④ 販売実績

当社グループは、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、品目別情報を記載しております。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	11,202,882	104.1
(ヘルスケアウェア)	(6,915,662)	(105.2)
(ドクターウェア)	(1,819,298)	(102.2)
(ユーティリティウェア)	(697,873)	(92.5)
(患者ウェア)	(729,307)	(107.2)
(手術ウェア)	(872,127)	(107.3)
(その他)	(168,612)	(105.3)
シューズ (千円)	219,764	95.3
合計 (千円)	11,422,646	103.9

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年5月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年5月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
ワタキューセイモア(株)	2,100,173	19.1	2,116,631	18.5

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。